

事業計画内訳書（事業内容）

事業の種類

- イ 事業計画策定・効果検証事業
- ロ CCUS等普及促進事業
- (イ) CCUS等登録促進事業
- (ロ) CCUS登録手続支援事業
- (ハ) 就業履歴蓄積促進事業

① 事業の内容	② 具体的実施方法	③実施時期	④ 費目	⑤所要費用見込額	⑥ 算出根拠	※算定基準額		⑦ 備考
				円		円		
				円		円		
				円		円		
				円		円		
				円		円		
				円		円		
				円		円		
				円		円		
				円		円		
計				円		円	※助成額	算定基準額の合計× 2/3 (中小建設事業主団体以外は1/2) 円

(注 1) 裏面の注意事項を参照してください。

(注 2) ※印欄は、記入しないでください。

事業計画内訳書（事業内容）

1 提出上の注意

この事業計画内訳書は、人材確保等支援助成金（建設キャリアアップシステム等普及促進コース）計画（変更）届（建普様式第 1 号）に添付してください。

2 記入上の注意

- (1) 実施した事業の種類ごと（例：ロ CCUS等普及促進事業 (イ) CCUS等登録促進事業）に別葉をもって作成し、該当する事業にも○で囲んでください。
- (2) ①「事業の内容」欄は、「人材確保等支援助成金（建設キャリアアップシステム等普及促進コース）計画（変更）届」（建普様式第 1 号）の⑤「実施する事業の内容（該当する番号を○で囲んでください）」欄で選択した内容を記載してください。
- (3) ②「具体的実施方法」欄は、①「事業の内容」欄で記載した内容の実施方法を具体的に記載してください。
- (4) ④「費目」欄は、支給要領0307のロ(イ)～(ハ)の表の「支給対象経費」欄に従い、委員謝金、旅費、会議費、補助金、委託費、購入費、リース料、契約料、関連経費、その他経費等の費用区分を記載してください。
- (5) ⑤「所要費用見込額」欄は、④「費目」に対応する所要費用額及びその事業の内容ごとに所要費用額の小計を記載してください。
- (6) ⑥「算出根拠」欄は、次の事項を記載してください。
 - (i) CCUS等登録促進事業を実施する場合は、補助した費用の内訳（1 人当たり補助額、各種登録者数等）
 - (ii) CCUS登録手続支援事業を実施する場合は、専任で従事させるため新たに雇い入れた者の人件費、外部機関への委託費、相談・援助業務に要した旅費、消耗品費、備品賃借費等の内訳（人件費の記載については、基本給、諸手当（賞与、超過勤務手当、通勤手当等）及び社会保険料（健康保険、厚生年金保険、介護保険、厚生年金基金及び労働保険のうち事業主負担分）の額を記載）
 - (iii) 就業履歴蓄積促進事業を実施する場合は、カードリーダー、ソフトウェア等の導入に関する購入費、リース料、契約料等の内訳
 - (iv) その他参考となる事項
- (7) CCUS登録手続支援事業を実施する場合であって、専任で従事させるために雇い入れた者の人件費を計上する場合は、その者が他業務に従事することができないことを確認のうえ、⑦「備考」欄に「専任で従事」と記載してください。
- (8) ※印欄は、記載しないでください。